

クリーンレイク諏訪 諏訪湖だより



第13号 (H27.10月発行)

今月のトピックス

諏訪湖流域下水道工事 白樺湖幹線 茅野市北山 白樺湖51工区工事の完了

平成27年7月に流域下水道管（白樺湖幹線）の茅野市北山白樺湖51工区工事が完了しました。この工区は、諏訪湖流域下水道白樺湖幹線の最上流部で、白樺湖からの茅野市公共下水道と接続するマンホールを含む工区です。主に、小口径推進工法で流域下水道管を約150m布設しました。

関係する皆様には通行に御不便をお掛けしましたが、お陰様で、無事に白樺湖51工区が完了しました。

小口径推進工とは…もぐらのように地下に穴を掘って、下水道管を繋げていく工法です。ロケットペンシルをイメージして下さい。



白樺湖51工区位置



推進機械（先導体）を発進坑へ据付



推進機械（先導体先端）が到達坑へ到達



推進機械（先導体）の分割回収

もっと知りたい！クリーンレイク諏訪辞典
～第1回～

“汚れ”ってなんだろう？①

湖や川に遊びに行ったとき、底が見えると「水がきれいだな。」と感じますよね。水や試料がどれくらい透明かを示したものを透視度といいます。透視度は透視度計を使って、計ることができます。透視度計の底には二重線の十字が書かれた白いプラスチック板が貼ってあり、透視度計に試料を入れて上から覗き、十字がギリギリ識別できる深さを読み取ります。1 cm を1度とし、0度というように透視度を表します。水質の程度を簡単に表すことができるので、処理状況を知る一つの目安としています。



豊田終末処理場では見学を随時受付けております。
お気軽にお電話ください。

【TEL】0266-58-2955

【HP】

<http://www.pref.nagano.lg.jp/suwakoryuiki/index.html>

